

社会福祉法人 めやす箱

児童発達支援センター めやすばこ

住所

710-0807

西阿知町988-3



電話番号 441-3416

FAX番号 441-3416

メールアドレス

m-kids-center@meyasubako.jp

ホームページ

<http://www.meyasubako.jp>

事業所に質問してみました。

療育を行う上で大切にしている事は何ですか？

お子様にとって必要な支援を行うために、まずお子様の姿を実際に見てアセスメントすることを徹底しています。できること、好きなことは何かな、強みをどのように活用して応用できるかな、など、お子様の生活や将来をイメージしながら関わることを心がけています。

保護者支援という視点で取り組んでいる事がありますか？

「保護者の方自身でわが子のことを人に伝えられるようになる」「保護者の方自身がわが子の関わり方について考えられるようになる」ことを目標にしています。とても難しいことではありますが、保護者向け勉強会や茶話会、日々のやりとりを通して、“お子様を知る”ことができたと思います。

療育って何ですか？どういう事ですか？

お子様の得意なこと、苦手なことを整理したうえで、得意なことを活かしながら苦手なことに一つずつ取り組んでいきます。取組内容は、お子様の環境、年齢、進路、保護者の方のニーズによって様々であり、優先度を付けながら取り組んでいます。“できた！”“やったー！”“またやってみよう！”の気持ちを大切に、達成感を得ながら成長できるように支援しています。

皆さんの事業所の「強み」は何でしょうか？

特色として、「音楽療育」「機能訓練」「食育」を掲げています。いずれも、外部から専門の方をお招きし、実際にお子様の様子を見ていただいたり、保護者の方と面談をしていただいたりしています。保育以外の視点からお子様の姿を捉えていただけるため、職員自身も大変勉強になり、広い視野で支援に臨むことができます。

事業所を探されている保護者に一言！

倉敷市では小規模なセンターではありますが、広々とした園庭と子どもたちの元気な声が溢れているアットホームなセンターです。利用児の皆さんが通いたい！と感じ、保護者の皆さまも通わせたい！と感じられる、安心安全な事業所を目指しております。ぜひお気軽に見学に来てくださいね♪

利用定員

30名（内 親子療育5名）

開所日

月曜日から金曜日、第1・第3土曜日

開所時間

9:00～15:00

スタッフ

児童指導員・社会福祉士・保育士・幼稚園教諭 委託契約：機能訓練士、歯科衛生士、健康咀嚼指導士、管理栄養士

療育内容

先生と1対1の時間、小集団活動、食事・排泄・着脱などの生活支援などを中心に取り組んでいます。季節の行事も盛りだくさんです♪
まずは、お子さんの得意なこと、好きなこと、集中できることを一つでも多く見つけ、その力を活かしながら苦手なことに一つずつ取り組んでいけるよう支援しています。“できた”“やってみたい”の気持ちを育てることができるよう、職員も一緒に楽しみながら活動を行っています。
※2歳児のお子さんを中心とした親子療育も行っております。

利用児の主な疾病・障がい

発達障害、自閉症、知的障害、肢体不自由

送迎 基本的に保護者送迎(場合によっては送迎あり)

その他のサービス

めやすばこ みつけ(地域支援事業)